

おきあがりこぼしのつくり方

★★★★★

30分

じゅんぴ

準備リスト

- | | | |
|---|---|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> <small>もっこうよう</small>
木工用ボンド | <input type="checkbox"/> プリンカップなど | <input type="checkbox"/> カッター |
| <input type="checkbox"/> <small>はんし</small>
半紙(ティッシュでも可) | <input type="checkbox"/> <small>ふで</small>
筆 | <input type="checkbox"/> ビー玉 |
| <input type="checkbox"/> <small>ふうせん</small>
風船(水風船用の風船) | <input type="checkbox"/> 絵の具/ポスカなど | <input type="checkbox"/> 水 |

つくり方



1 ボンド水をつくります。水100ccにボンドを大さじ1まぜます。



2 半紙をきります。手でちぎってもOK!



3 水風船をふくらませ、ボンド水をぬりながら半紙をはりつけていきます。



4 風船の色がすけないぐらいに半紙をかさねていきます。はれたら1~2日かわかします。



5 完全にかわいたら、風船にはさみで穴をあけてしぼませ、とりだします。



6 風船をとりだした穴にきりこみをいれてひろげ、底にボンドをたらしてビー玉をいれます。



7 ビー玉をいれた穴に半紙をかさねてはりつけ、穴をとじます。



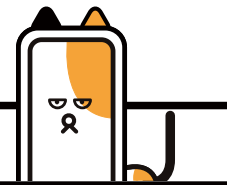
8 シートを見ながらサンタやトナカイの絵を描きます。シートから手やツノのパーツをきりとってはってもいいですね。



Follow me!

SNSでも
情報配信中!おし
教えて!ミッケ!

クリスマスツリーのひみつって?



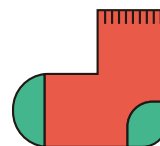
ツリーにかざるオーナメントには意味がある!

クリスマスがちかづくとき、いろんなところでツリーを見かけますよね。ツリーにかざってあるオーナメントはかわいいだけではなく、ひとつひとつに意味があるのです。



星

ツリーのとっぺんにかざる星はイエス・キリストの誕生とその場所を知らせたベツレヘムの星をあらわしています。家族のなかでいちばん年下の子どもがとりつけるきまりがあります。



くつ下

クリスマス・イブの夜、サンタがお金にこまっている家族のために、火がついていない煙突から金貨をなげいれたところ、暖炉にほしてあったくつ下のなかにはいったというお話があったのだそう。



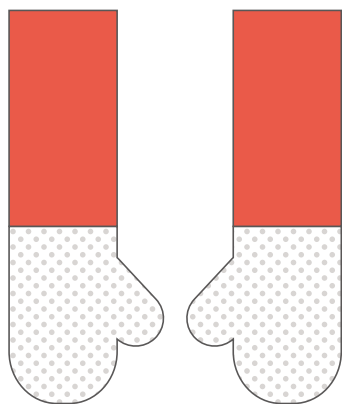
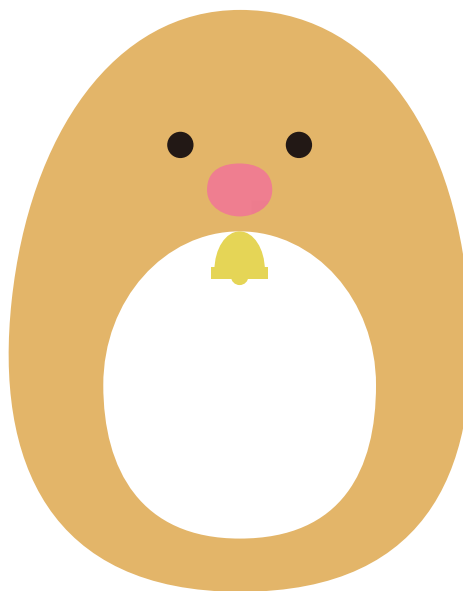
天使

イエス・キリストが母マリアのおなかにいることを知らせ、ひつじ飼いにイエス・キリストの誕生をつげたのが天使だといわれています。イギリスではツリーのとっぺんにスターではなく天使をかざる地域もあるのだとか。

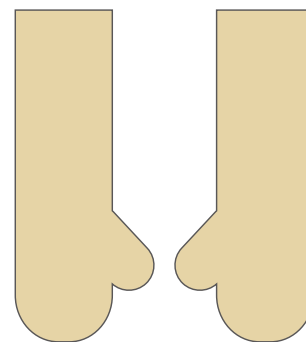
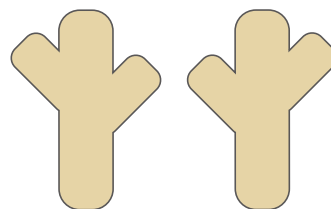
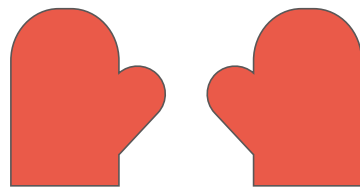
そういえば
ネコのオーナメントはないのかな?



イラストをさんこうにしながら、絵を描こう！



パーツをきりとってつけてね。



完成！

